

株式会社いわき精機様が「SDGs宣言書」を策定されました！ ～「とうほうSDGsサポートサービス」による「SDGs宣言書」策定支援～

東邦銀行（頭取 佐藤 稔）は、お客さまのSDGs（Sustainable Development Goals：持続可能な開発目標）に関する取組みを支援するため、「とうほうSDGsサポートサービス（以下、本サービスとします）」をご提供しております。

この度、本サービスの利用を通じ、株式会社いわき精機様が「SDGs宣言書」を策定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

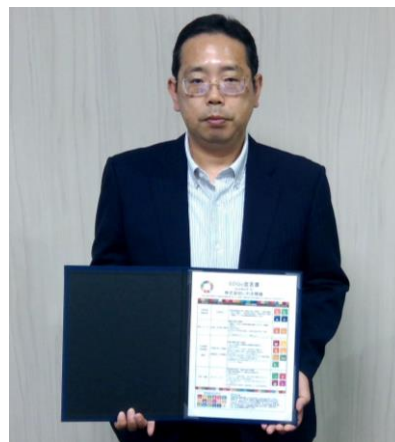
本サービスは、対話を通してお客さまのSDGsへの取組状況の確認と、経営課題の見える化を行うことで、お客さまの課題解決に向けた具体的な取組みをサポートしております。

また、診断結果に基づく「SDGs宣言書」の作成により、お客さまの特色ある取組みを発信するとともに、社会全体でのSDGsの機運も高めております。

当行では、引続きお客さまのニーズに応じたサービスを提供し、お客さまの成長・発展、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

記

発行企業	株式会社 いわき精機
代表者	代表取締役 國井 三千郎
所在地	福島県いわき市好間工業団地 1-11
事業内容	各種生産設備の設計・製作・据付工事
企業概要	<ul style="list-style-type: none"> ●創業以来、お客さまの工場の自動化・省力化に貢献しております。 ●「モノづくり」を通して環境保全と地域社会貢献に努め、今後も「お客さま目線でのモノづくり」に挑戦していきます。



宣言書を手にする國井社長



東邦銀行グループでは、『とうほうSDGs宣言』を制定し、グループ全体で地域経済の活性化や社会的課題の解決に向けた取組みを通して“地域社会に貢献する会社へ”を目指しています。



SDGs宣言書

2023年6月1日

株式会社いわき精機

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた取組みを以下の通り宣言します。

カテゴリ	テーマ	具体的な取組み	SDGsゴール
内部管理 組織体制	企業理念	<ul style="list-style-type: none"> ●当社は企業理念である「顧客を大切にする経営」・「地域と環境を大切にする経営」・「社員の能力を伸ばし、技術を大切にする経営」に取組むことで、様々な課題の解決を目指しています。 	   
製品・サービス	品質・安全性の確保	<p>顧客を大切にする経営 ～顧客のニーズに合った最適な製品を高品質・低コスト・短納期で提供する～</p> <p>【具体的な取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ISO9001の認証取得を継続し、高品質の製品を安定して提供します。 ●「お客様目線でのモノづくり」に挑戦します。 	 
社会貢献 地域貢献 環境	<p>地域社会への貢献</p> <p>環境保全への取組み</p>	<p>地域と環境を大切にする経営 ～モノづくりを通して地域社会と環境保全に貢献する～</p> <p>【具体的な取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●地元のサプライヤーを活用し、地域活性化に貢献する。 ●地域人材を積極的に採用し、地域の雇用創出に貢献する。 ●地元高校生のインターシップ受入れを継続する。 ●太陽光発電・電気自動車・LED照明など再エネ・省エネ設備の積極的な導入により、脱炭素社会の実現に貢献する。 ●産業廃棄物の分別・削減の徹底など3R（リデュース・リユース・リサイクル）に取組む。 	      
人権・労働	ダイバーシティ	<p>社員の能力を伸ばし、技術を大切にする経営 ～創造と効率を両論として、発展と向上を追求する～</p> <p>【具体的な取組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ダイバーシティ経営を促進し、性別、年齢、国籍をはじめとした多様な人材が活躍できる環境を整備する。 ●安全衛生委員会を通じて、社員の安全と衛生に関するマネジメントを徹底する。 ●定期健康診断及び産業医との面談実施により、社員の健康促進を図る。 	   

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」の略称です。2015年9月、国連の「持続可能な開発のための2030アジェンダ」で設定された、2030年を期限とする17のゴール(目標)と169のターゲットのことで、2030年までに、あらゆる貧困に終止符を打ち、不平等を是正し、気候変動に対処するなど「誰一人置き去りにしない」ための取組みを掲げています。